



舟山康江氏当選



7月10日に投票された参議院選挙で山形県についても野党統一候補・舟山康江氏が当選しました。

山形県選挙区では、投票率が62.2%で野党候補・舟山氏が59%で344、356票を獲得当選しました。

立候補者は、他に月野薫氏・自民、城取良太氏幸福の3人が立候補していました。

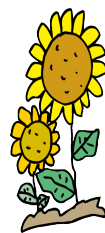
山形県についても3月に共産党山形県委員会は1日、民主党県連（現在の民進党）と協議した結果、無所属で立候補する元参議院・舟山康江氏（民主・維新・社民推薦）を野党統一候補と位置付け、選挙

NO. 888
発行
2016年
7月30日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
上石 昌彦
編集責任者
教 宣 部

山形県選挙区 野党統一候補

協力で基本合意しました。
安全保障関連法廃止などを公約に合意しました。（河北新聞から）

酒田支部の組合員・退職者・家族の皆さん、御協力ありがとうございました。



参議院議員選挙開票結果について

●改選議席数 121議席

- 自民 56議席
- 民進 32議席
- 公明 14議席
- 共産 6議席
- 維新 7議席
- 社民 1議席
- 生活 1議席
- こころ 0議席
- 元気 0議席
- 改革 0議席
- 減税 0議席
- 幸福 0議席
- 怒り 0議席
- 支なし 0議席
- 諸派 0議席
- 無 4議席



編集後記

7月も下旬になり学校は夏休みがスタートしました。
新潟県内は各地で夏祭りが開催されています。新潟まつりは、8月5〜7日に開催されます。毎年の時季になると忙しくなります。地域で和太鼓の練習が始まり夏祭りに出演しています。今年で6年目になります。

子供たちは、小学校1年生から6年生まで、今年も20名になりました。来月が楽しみです。



●山形県選挙区 開票結果●

○舟山康江	344356	(59.0%)
無所属	元	当選2回
○月野薫	223583	(38.3%)
自民	新	
○城取良太	15223	(2.6%)
諸派	新	

私学助成の取り組み

えちごトキめき鉄道

今回は「えちごトキめき鉄道」について記載します。

第三セクター鉄道として発足し、2015年3月14日の北陸新幹線の金沢開業に伴い並行在来線としてJR西日本から経営分離され、北陸本線の市振駅～直江津駅とJR東日本から経営分離された信越本線の妙高高原駅～直江津駅間を運営しています。

信越本線区間は「妙高はねうまライン」で北陸本線区間は「日本海ひすいライン」となっています。妙高高原駅～直江津駅間は37.7キロ。直江津駅～市振駅間は59.3キロで合計97.0キロになります。

スイッチバックの入れ換え作業 単独バック運転

6月24日に「トキめき」検証会議を直江津で開催しました。出席者から職場の現状について報告がありました。その中で、妙高高原駅～直江津駅間は急勾配の線区です。二本木駅でスイッチバックで運行されています。現在、電車2両編成で運用されていますが、スイッチバックの入れ換えは、バック運転でしかも運転士単独で走行しています。

乗務員や駅員は効率化によって減になっています。安全上非常に問題ではないでしょうか。

会社は、プロパー採用を進めて、車掌などJRからの出向者を解除しています。これからも続く見込みです。列車運行についてワンマン化を進めていくので車掌が余るのでJRからの出向解除が増えていきます。



私学助成の中央行動が7月15日取り組まれました。全国私学助成を進める会が主催、全国私教連や全国の父母の会が中心に行動が展開されました。
私立では国から、就学支援金が2010年から制度化されました。年収によって就学支援金が約12万円～30万円になっています。公立高校は2010年から授業料が無償化されています。



**粘り強く
進めていこう**
院内集会在11時から開催され全国から210名が参加しました。
主催者を代表して、山形県私学をそだてる会・櫻井会長があいさつしました。



今年の私学助成運動がスタートした。安心して学校へ通える制度をめざしていくため、みなさんと共に粘り強く進めていこう。とありました。
全国私教連・永島執行委員長からのあいさつ、私立高校生からの発言や国会議員からの激励あいさつ、保護者からの発言などありました。

自由に道を 選ばない

● 高校生の発言 ●

友人が公立へ行けない、学費が高く私立へも行けない。自由に道を選べない。
教育が平等に受けられない。誰でも平等に選べる環境にしていく。小2から中2まで公立で、その後、私立へ転校した。



学費が高い。転校後、父がうつ病になり、リストラの対象へ、リストラされる前に会社を辞めた。
病状は変わらず働けなかった。母が働いた。高校へ入ったから父が働き始めた。教員を目指したいが大学は学費など高額だ。母が、私のせいで大学は無理だと話した。
学費は、400万円の奨学金を申請した。家庭環境によって負担が大きく違ってくる。授業料の無償化、教育費の拡充、助成金の増額を求めていく。